

(履-3) 自学自習の記入の必要がない科目：履修・本科学修及び専攻科の実験実習（授業内容部分に罫線なし）

科目名	特別研究	英語科目名	Thesis Work
開講年度・学期	2013年度・前後期	対象学科・専攻・学年	専攻科・複合工学専攻1年，2年
授業形態	特定テーマの研究	必修 or 選択	必修
単位数	1年3単位、2年5+6 単位	単位種類	学修単位（45時間単位）
担当教員	各指導教員	居室（もしくは所属）	各指導教員による
電話	各指導教員による	E-mail	各指導教員による
授業の達成目標			
テーマを設定して実験的手法や解析的手法を駆使して研究が出来るような基礎的素養を身に付けることを目標とする。			
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
研究成果の口頭発表と提出論文の内容を設定水準で評価する。			
評価方法			
課題研究態度、発表能力、質疑応答能力、論文の水準で合否を決める。			
授業内容			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 文献検索、選定、輪講などを行い、研究する目的や範囲を明確にする。 2. 目的を達成するための方法を考える。実験的手法の場合は、実験装置の設計、製作を行う。解析的手法の場合は目的に即した理論式の展開を行う。 3. 実験系では実験を行いデータを取得する。解析系ではプログラムを作成して解析を行う。 4. 結果をまとめ、得られた知見をもとにして考察を行う。 5. 論文又は報告書にまとめる。 6. 特別研究報告会を通してテーマを報告し、質疑応答を行う。 			
キーワード			
教科書	指定しない。		
参考書	指定しない。		
小山高専の教育方針①～⑥との対応	④		
技術者教育プログラムの学習・教育目標			
(A-1)			
(A-2) 基礎知識を専門工学分野の問題に応用して解ける。			
(A-3), (B-1), (B-2)			
JABEE 基準1の(1)との関係	(d)(2-a), (d)(2-b), (d)(2-c), (d)(2-d), (e), (f), (g), (h)		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	全ての科目		

現学年の関連科目	研究に関連した科目
次年度以降の関連科目	1年：全ての科目
連絡事項	
1．安全面及び環境面については、研究を行うにあたり注意点をあらかじめ学習しておく． 2．試験は行わない．	
シラバス作成年月日	2013年3月26日